

Japanese Studies Fellowship Program Application Instructions 日本研究フェローシップ申請要領

E-mail による申請書の提出は受け付けません。The Japan Foundation does not accept application forms submitted by E-mail.
米国の国籍・永住権を有する方はオンライン申請してください(以下 7(1)ア参照)。
U.S. citizens or permanent residents should submit applications on-line from the website (see 7-(1) a).

* English instructions start on page 8.

1 趣旨

諸外国における日本研究を振興するために、諸外国の優れた学者・研究者等を日本に招へいし、日本で研究・調査等の活動を行う機会を提供するものです。

2 対象分野

人文・社会科学分野

3 種別対象者

(1) 学者・研究者(長期)(2~12 か月)

人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究(比較研究を含む)を行う学者・研究者で、博士号取得者またはそれと同等の実績を有し、2 か月(60 日)以上の長期(最長 12 か月)にわたり日本で研究・調査等の活動を行う者。

(2) 学者・研究者(短期)(21~59 日)

人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究(比較研究を含む)を行う学者・研究者で、博士号取得者またはそれと同等の実績を有し、短期間日本において集中的に調査研究、資料・情報収集を行う者。

(3) 博士論文執筆者(4~12 か月)

博士論文提出の資格を有し、人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究(比較研究を含む)を行う大学院生等で、原則として博士号の取得に必要な課程を修了又はフェローシップ開始予定日までに修了見込であり、かつ学位審査論文の作成に向け日本で研究・調査等の活動を行う必要がある者。

4 申請資格

(1) 申請者は、以下の全てに該当している必要があります。

ア 日本と国交がある国の国籍を有している者。

台湾の方(含永住権)も、「学者・研究者(長期)」又は「博士論文執筆者」に申請可能です。

イ 申請時点において日本での受入教員・協力が確保されている者。

「学者・研究者(短期)」はこの限りではありません。

ウ 日本での活動に支障のない健康状態にあり、日本語又は英語での研究活動及びコミュニケーションが可能である者。

エ フェローシップの期間を通して日本に継続滞在することが原則として可能である者。

(2) 上記にかかわらず、以下のいずれかに該当する者は申請資格を有しません。

ア 自然科学・医学・工学分野を対象とする者。

イ 学部学生・修士課程在籍者、日本の大学の学部・修士課程への在籍を目的とする者、及び同博士課程での単位取得を目的とする者。

ウ 政治的・宗教的な目的のために本フェローシップを利用しようとする者。

エ 日本語の習得又は産業関連の技術習得を目的とする者。

オ 日本語教材の制作を目的とする者。

カ 芸術・伝統文化(茶道・華道等)の研修を主たる目的とする者。

キ 同時期に国際交流基金以外の他のフェローシップ・奨学金・研究助成金等を受給する者。

ク 2019 年 4 月 1 日から遡って 1 年以上継続して日本に滞在する者。

ケ 過去に日本研究フェローシップ、安倍フェローシップなど国際交流基金のフェローシップを受給したことがある場合には、その受給期間終了後、2019 年 4 月 1 日までの期間が 3 年(ただし、最

- 後に受給したフェローシップが「学者・研究者（短期）」の場合は1年）未満である者。
 コ 韓国にあっては、2018年12月1日現在において41歳以上の者（ただし「学者・研究者（短期）」はこの限りではありません）。

美術分野の専門家・実務者が、日本美術に関する短期（21～59日）の調査研究を行おうとする場合には、新設された「石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ」をご参照ください。

5 支給内容

- (1) 「学者・研究者（長期）」及び「博士論文執筆者」の場合

1回のみ支給

ア 往復航空賃（エコノミークラス割引運賃）：居住地・日本間の最短経路（注1）

イ 到着時手当：250,000円（注2）

ウ 帰国時手当：50,000円

エ 保険：一律の基準にて国際交流基金が海外旅行保険を付保

毎月の支給

オ 滞在費：博士論文執筆者 310,000円

学者・研究者（長期） 430,000円又は370,000円（注3）

カ 家族手当：50,000円（注4）

キ 機関受入料：月額50,000円以内の実費

ク 研究費：月額40,000円以内の実費（注5）

（注1）フェローシップ開始前から日本に滞在している場合には、帰路の航空賃のみを支給します。

（注2）原則としてフェローシップ開始以前より日本に滞在中のフェローには支給しません。

（注3）国際交流基金の基準により研究歴等に応じて申請時点の情報に基づいて支給額を決定します。

（注4）被扶養家族（配偶者及び18歳以下の子に限り）がフェローと共に継続して6か月以上日本に滞在する場合に支給します。

（注5）「学者・研究者（長期）」のフェローに対してのみ支給します。

- (2) 「学者・研究者（短期）」の場合

ア 滞在費：17,000円（日額）

イ 往復航空賃（エコノミークラス割引運賃）：居住地・日本間の最短経路（注）

ウ 保険：一律の基準にて国際交流基金が海外旅行保険を付保

（注）フェローシップ開始前から日本に滞在している場合には、帰路の航空賃のみを支給します。

6 審査方針

審査に際しては、研究の内容や意義、実行可能性に加え、国際交流基金の事業方針との関係も考慮されます。また、申請者の学歴、職歴、所属機関における地位、研究業績なども考慮されます（現職の政治家に対する採用決定は行いません）。なお、中国の申請者については、40歳以下の者を優先します。また、**国際交流基金のフェローシップを過去2度以上受けた者は、特に優先度が低くなります。**

- (1) 学者・研究者（長期）

- ・ 研究等の活動の目的及び達成目標の明確性、テーマの妥当性
- ・ 研究活動における日本滞在の必要性
- ・ 研究等の活動計画の具体性、期間の合理性、期間内における目的達成の見込み
- ・ 当該専門分野での実績、及び日本における研究等活動計画との関連性
- ・ 研究者等として今後の更なる発展性
- ・ 帰国後の成果発表やネットワーク構築などを通じた、当該分野での学問的な貢献や広域的な研究発展への期待

- (2) 学者・研究者（短期）

- ・ フェローシップ終了後、早期に成果を発表する見込み
- ・ その他は上記（1）の選考基準に準じます

- (3) 博士論文執筆者

- ・ 日本での研究終了後、早期に論文を提出できる見込み
- ・ 次世代の日本研究者の候補としての将来性（35歳以下の者を優先）
- ・ 日本語による研究や交流ができる見込み
- ・ その他は上記（1）の選考基準に準じます

7 申請手続

(1) 申請方法及び期限

ア 米国の国籍又は永住権を有する者（注）

国際交流基金ニューヨーク日本文化センターのウェブサイト内にある次のページから、**2018年11月1日**までにオンライン申請してください。

URL: http://www.jfny.org/japanese_studies/fellowship.html

（注）米国に居住していない場合も含まれます。ただし、米国の国籍又は永住権を有すると同時に米国以外の国（日本を除く）の国籍又は永住権を有し、その国に居住している場合は、下記イにより申請してください。

イ 上記ア以外の者

国際交流基金ウェブサイト内にある次のページから申請用紙をダウンロードした上で、以下の区分に従って申請してください。

URL: <http://www.jpff.go.jp/j/program/intel.html>

・現在居住する国の国籍又は永住権を有している者の場合

2018年12月3日必着で居住国最寄りの国際交流基金海外拠点又は（居住国に国際交流基金海外拠点がない場合は）日本国大使館・総領事館宛に、申請書原本1部及びコピー1部を提出してください。なお、台湾に居住している台湾の方（含永住権）は、公益財団法人日本台湾交流協会の台北事務所宛に申請書を提出してください。

・現在居住する国の国籍又は永住権を有していない者の場合

2018年12月3日必着で国際交流基金本部宛に申請書原本1部及びコピー1部を提出してください。

(2) 留意事項

ア 上記（1）の方法によらない申請（例えば E-mail により提出された申請書や期限を過ぎて提出された申請書など）は受け付けません。

イ 申請書など受け付けた書類は一切返却しません。

ウ 同一の者から複数の申請があった場合は全ての申請を無効として扱うことがあります。

8 注意事項

(1) **国際交流基金は受入機関、受入教員/協力者及び住居の紹介を行いません。**

(2) フェローシップは日本国内での滞在期間に対して供与します。フェローシップ供与期間を延長することはできません。

(3) フェローはフェローシップ期間中、日本国内において研究に専念するものとします。

(4) フェローシップ開始日は2019年5月20日～2020年3月15日の間に設定してください（受入準備の都合上、開始時期については希望にそえない場合があります）。

(5) フェローシップの開始及び終了時期が一旦確定した後の変更は原則として認められません。やむを得ない事情により変更せざるを得なくなった場合には、事前に国際交流基金に対し理由を説明し、その許可を得る必要があります。

(6) 他のフェローシップ（奨学金）を同時期に受給することはできません。他のフェローシップ（奨学金）に採用された場合には、重複している期間についてはいずれか一つを選択する必要があります。

9 審査結果通知

(1) 審査結果は原則として申請書を受領した国際交流基金海外拠点、日本国大使館・総領事館等の在外公館、又は国際交流基金本部から2019年4月末までに申請者本人へ通知します。

(2) 審査結果は、採用者（「学者・研究者（短期）」を除きます）の受入教員には別途通知しますが、推薦者及び不採用者の受入教員等へは通知しません。

(3) **採否理由に関するお問い合わせには応じられません。**

10 採用者の義務

(1) 国際交流基金の事業は、関係法令及び基金の規程に従って実施されます。

(2) 採用者は、フェローシップ受給期間中、広報媒体に紹介される場合には、原則として国際交流基金のフェローシップにより来日中であることが明示されるようにしてください。

(3) 採用者は、定期報告書及び最終報告書を国際交流基金に提出してください。また、フェローシップ受

給期間後に得られた成果物（論文等）がある場合には、その情報を国際交流基金にも共有してください。

11 過去の日本研究フェロー

過去の日本研究フェローは、下記のURLを参照してください。

<http://www.jpjf.go.jp/j/project/intel/study/fellowship/index.html>

12 事業に関する情報の公開

- (1) 採用された場合、申請者・団体の名称、事業の概要等の情報は、国際交流基金事業実績、年報、ウェブサイト等において公表されます。
- (2) 「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」（平成13年法律第140号）に基づく開示請求が国際交流基金に対してなされた場合には、同法に定める不開示情報を除き、提出された申請書類等は、開示されます。
- (3) 国際交流基金に提出された事業報告書・成果物などは、国際交流基金事業の広報のため、公開することがあります。

13 個人情報の取扱い

- (1) 国際交流基金は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第59号）ほか、各国・地域等の個人情報保護にかかわる法律を遵守し、個人情報を取り扱う際には、適正な収集・利用・管理を行います。国際交流基金の個人情報保護への取組については、以下のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.jpjf.go.jp/j/privacy/> <http://www.jpjf.go.jp/e/privacy/>
- (2) 申請書・添付書類及び事業報告書・成果物等に記入された情報は、採否審査、事業実施、事後評価等の手順のほか、次のような目的で利用します。
 - ア 採用者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、事業期間、事業内容等の情報は、国際交流基金の事業実績、年報、ウェブサイト等の公表資料への掲載、統計資料作成に利用されます。また、国際交流基金事業の広報のため、報道機関や他団体に提供することがあります。
 - イ 採用された場合、フェローの氏名、国籍、住所、性別、生年、研究テーマ、所属機関、職業・肩書き、受入機関、滞在期間等に関する情報を以下の機関等に提供します。
 - (ア) 日本国外務省および関連各公館等（ビザ手配及び関連書類送付等のため）
 - (イ) 保険会社及びその代理店等（海外旅行傷害保険加入等のため）
 - (ウ) 関係各航空会社、運送会社、旅行代理店（航空券手配のため）
 - ウ 申請書、添付書類及び事業報告書・成果物などは、採否審査、事後評価等のため、外部有識者等の評価者に提供することがあります。提供する際、評価者の方には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。
 - エ 事業終了後に、本件事業に関するフォローアップのためのアンケートをお願いする場合があります。
 - オ 記入される連絡先に、国際交流基金が関係する他の事業についての連絡を差し上げることがあります。
 - カ フェローが受入機関において研究を遂行するために必要な範囲で、申請書等のコピーを同機関に送付する場合があります。
- (3) 採用者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、研究テーマ、E-mail アドレス、受入団体、受入教員協力者の氏名及び所属先等の情報は、フェロー間の情報交流を目的として他のフェローに公開される場合があります。
- (4) 上記の個人情報の取扱いについては、申請者より事業関係者にも事前にご説明くださるようお願いいたします。
- (5) 本プログラムに応募された方は、上記の個人情報の取扱いに同意したものとみなします。

14 海外での事業実施上の安全確保

- (1) 海外での事業の実施にあたっては、関係者の安全な海外渡航・滞在のために、外務省海外安全ホームページから現地の安全情報を入手・確認してください。
外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- (2) 海外に渡航する際には「たびレジ」に登録し、海外におけるより一層の安全確保に努めてください。

「たびレジ」: <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

15 問合せ先

(1) 海外での申請

申請に先立ち、必ず居住国最寄りの国際交流基金海外事務所に電話、E-mail等で、申請書提出先や申請資格の確認を行ってください。国際交流基金の海外事務所が所在しない国においては、日本国大使館・総領事館等の在外公館にご連絡ください。

| 国際交流基金海外事務所: <http://www.jpf.go.jp/j/world/index.html>

| 日本国在外公館一覧: <http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>

(2) 国際交流基金本部宛申請（その他一般的な問合せ先）

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1

独立行政法人国際交流基金 日本研究・知的交流部

Tel: +81-3-5369-6069 / Fax: +81-3-5369-6041 / E-mail: r_info@jpf.go.jp

申請書作成上の注意

全体的な注意事項

- (1) この申請用紙は、申請書（全4ページ）、推薦書、受入承諾書（全2ページ）、日本語能力評価書（博士論文執筆者フェローシップに応募する場合のみ必要）からなっています。
- (2) **フェローシップ募集要項及び以下の記入要領をよく読んで必要事項を漏れなく記入してください。**これらに定められた規則に反した場合は審査の対象になりません。
- (3) 博士論文執筆者は、学業成績証明書を添えて申請してください。
- (4) 申請書の記入に当たっては、特に指定がある場合を除いて、欄内におさめてください。
- (5) 申請書は日本語又は英語で記入してください。それ以外の言語で記入した申請書は受理しません。
- (6) 手書きの場合は楷書で丁寧に書いてください。

申請書記載要領

1 第1ページ

- (1) 種別：該当する欄に印をつけてください。
- (2) 氏名：漢字表記の氏名を有する人は漢字、ローマ字（パスポート表記）の両方で記入してください。その他の人はローマ字（パスポート表記）のみで記入してください。
- (3) 国籍・永住権：申請者の有する全ての国籍及び永住権を記入してください。
- (4) 連絡先：勤務先の連絡先又は現住所を記入してください。申請書提出後に変更があった場合は、必ず申請書を提出した国際交流基金海外拠点、日本国大使館・総領事館等の在外公館、又は国際交流基金本部（東京）にその旨を通知してください。
- (5) 現職：申請書作成時点での職業を記入してください。
- (6) 学歴：最終学歴から学部まで遡って、大学等機関の名称、所在地、専攻分野、取得した学位及び卒業（修了）年月を記入してください。**博士論文執筆者は論文を除く博士課程の全課程修了（予定）月日を必ず記入してください。**
- (7) 職歴：最終職歴から遡って、勤務先の名称、所在地、その勤務先での役職、勤務した期間を明記してください。
- (8) プロジェクト題目：実施予定プロジェクトの主題を記入してください。
- (9) 開始日・期間：フェローシップは2019年5月20日から2020年3月15日の間に開始しなければなりません。また、フェローシップ期間は種別ごとに定められた期間内でなければなりません。
- (10) 受入機関・受入教員協力者（必須要件ではない「学者・研究者（短期）」の場合は記入しなくても構いません）：日本での受入機関、受入教員協力者に関する情報を正確に記入した上で、受入依頼の受諾状況についても該当する欄に必ず印をつけてください。

2 第2ページ

- (11) 日本語能力：該当する欄に印をつけてください。博士論文執筆者は日本語能力評価を依頼した人の氏名・現職も記入してください。
- (12) 英語能力：該当する欄に印をつけてください。
- (13) 推薦者：推薦書作成を依頼した2人の氏名を記入してください。
- (14) サバティカル取得予定：所属機関でサバティカルを取得する予定であるか否かなど、該当する欄に印をつけてください。
- (15) 日本滞在歴：日本に滞在したことがある場合、その期間、目的を記入するほか、奨学金を受けていた場合はその名称を記入してください。観光等ごく短期の旅行については記入の必要はありません。国際交流基金の招へいによる来日経験を有する場合は、期間の長短に関わらず必ず記入してください。
- (16) 他の奨学金への応募：他の奨学金に応募している場合は、その名称、申請期間及び結果の発表予定日を記入してください。また既に結果が判明している場合はその旨明記してください。
- (17) プロジェクトの概要：文字の大きさは10ポイントで統一し、記述は欄内におさめてください。
- (17) - (1)：研究の内容やその目的・意義を記入してください。関連研究があればそれも含めてください。

3 第3ページ

- (17) - (2)：具体的な研究方法・研究計画とそれに必要な期間を記入してください。特に、自国ではなく日本に滞在しなければならない理由を記述してください。

4 第4ページ

(17) - (3)：研究プロジェクトの達成目標と成果発表方法を具体的に書いてください。

(17) - (4)：研究やキャリアの中長期的な展望を記入してください。

(18) 主な業績：

「学者・研究者（長期）」及び「博士論文執筆者」の場合：申請者の論文、著作等作品のタイトルのほか、発表を行ったシンポジウム等があれば、申請事業の関連研究を中心に、そのタイトルを記入してください。賞を受けたことがある場合には賞の名称と受賞年月を記入してください。修士・博士論文題目、取得年月、授与大学名を記入してください。

「学者・研究者（短期）」の場合：申請者の著作リストを申請書に別添してください。

博士論文執筆者は、申請書に学部、修士課程、及び博士課程の学業成績証明書を添付してください。

5 推薦書（第5～6ページ）

(1) 申請者は、研究計画遂行能力について評価できる人物2名（**いずれも受入教員/協力者とはならない人に限ります**）に作成を依頼してください（2名のうちの1名は当該研究分野の専門家に作成を依頼してください）。なお、博士論文執筆者は、2名のうちの1名につき、申請者の所属する機関の人としてください。

(2) 推薦書の太線枠内は申請者が記入してください。推薦書は申請書と同一の宛先へ2018年12月3日必着で送付するよう、推薦者に依頼するとともに、当該宛先を太線枠内に記入してください。

(3) 推薦書は所定の用紙を使用してください。所見については、別途作成した署名済みの書類を添付していただいても結構です。

6 受入承諾書（第7～8ページ）（「学者・研究者（短期）」の場合は提出しなくても構いません）

(1) 必ず日本における受入教員/協力者となる予定の人に作成を依頼するとともに、承諾書を直接国際交流基金本部（東京）に2018年12月3日必着で送付するよう、依頼してください。申請者はあらかじめ太線枠内を記入しておいてください。

(2) **受入教員/協力者の確保されていない申請は、審査の対象となりません**のでご注意ください。

7 日本語能力評価用紙（第9ページ）（「博士論文執筆者」のみ）

博士論文執筆者は、申請者の日本語能力を客観的に評価できる人に記入を依頼してください。用紙は国際交流基金所定のもののみを使用してください。この評価用紙は申請書と同一の宛先へ2018年12月3日必着で送付するよう、評価記入者に依頼してください。

1. PURPOSE

In order to promote Japanese Studies overseas, this program provides support to outstanding foreign scholars in Japanese Studies by providing them with the opportunity to conduct research in Japan.

2. ELIGIBLE FIELDS OF RESEARCH

Humanities and social sciences.

3. CATEGORIES

There are the following three categories under this program.

(1) Scholars and Researchers (Long-Term) (2-12 months)

Scholars and researchers who have a Ph.D. degree or equivalent professional experience, and are conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences.

(2) Scholars and Researchers (Short-Term) (21-59 days)

Scholars and researchers who have a Ph.D. degree or equivalent professional experience, and are conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences, whose projects require them to travel to Japan to carry out research, gather materials, etc., intensively over a short period of time.

(3) Doctoral Candidates (4-12 months)

Ph.D. candidates conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences, who, in principle, have completed (or will have completed by the beginning of the Fellowship) the necessary course work, and find it necessary to visit Japan to complete their dissertations.

4. ELIGIBILITY

(1) All of the following criteria must be met:

- a. Applicants must hold nationality in countries that have diplomatic relations with Japan;
(Note: Taiwanese applicants, including permanent resident of Taiwan, are eligible to apply for “Scholars and Researchers (Long-Term)” or “Doctoral Candidates.”)
- b. Applicants must secure all affiliation arrangements by the application deadline (excluding Scholars and Researchers (Short-Term) fellowship);
- c. Applicants must be in good health and proficient in either Japanese or English;
- d. In principle, applicants must be able to stay continuously in Japan for the term of fellowship.

(2) Individuals meeting any of the following conditions are not eligible to apply:

- a. Applicants in the natural sciences, medicine, or engineering;
- b. Undergraduates; Master’s degree candidates; those intending to enroll in undergraduate or Master’s courses at universities in Japan; or graduates who are to pursue Ph.D. courses in Japan;
- c. Those who intend to use these fellowship programs for political or religious purposes;
- d. Those who primarily intend to enhance Japanese-language ability or technical skills;
- e. Those who intend to develop and/or produce Japanese-language teaching materials;
- f. Those who intend to acquire artistic training in the area of Japanese traditional culture (tea ceremony, flower arrangement, etc.);
- g. Those who plan to receive other grants concurrently with the fellowship;
- h. Those who have been in Japan continuously for more than a year dating back from April 1, 2019;
- i. Previous recipients of the Japan Foundation fellowships, such as the Japanese Studies Fellowships, Abe Fellowships, etc., are eligible to reapply only if, on April 1, 2019, a full three years have elapsed since the termination of their most recent fellowships;
- j. Previous Scholars and Researchers (Short-Term) Fellows are eligible to reapply only if, on April 1, 2019, one full year has elapsed since the termination of their most recent fellowships;
- k. Applicants in Korea aged 41 or over as of December 1, 2018 (except for “Scholars and Researchers (Short Term)”).

* Specialists and/or professional practitioners of Japanese art who wish to conduct short-term (21 to 59 days) research in Japan should apply to the newly-started fellowship program, “Ishibashi Foundation/The Japan Foundation Fellowship for Research on Japanese Art”.

5. BENEFITS

(1) Scholars and Researchers (Long-Term), Doctoral Candidates

- Benefits Provided Once:

- a. Airfare: Round-trip discount economy-class airfare (the most direct route) (see Note 1)
- b. Settling-in Allowance: JPY 250,000 (see Note 2)
- c. Departure Allowance: JPY 50,000
- d. Insurance: Overseas traveler's insurance policy

- Monthly Benefits

- e. Monthly Stipend:
 - (a) Doctoral Candidates: JPY 310,000
 - (b) Scholars and Researchers (Long-Term): JPY 430,000 or JPY 370,000 (see Note 3)
- f. Dependent Allowance: JPY 50,000 (see Note 4)
- g. Enrollment Fees: Actual amount, up to JPY 50,000
- h. Research Allowance: Actual amount, up to JPY 40,000 (see Note 5)

- Points to be Noted

1. Grantees already in Japan before the commencement of the fellowship will receive only a one-way ticket for their return flight.
 2. In principle, grantees already in Japan before the commencement of the fellowship are not eligible for this allowance.
 3. The amount of the monthly stipend for Research Fellows is determined in accordance with the grantee's professional status.
 4. This allowance will be provided to Fellows whose dependents (spouse and children of age 18 or under only) will reside in Japan continuously for six months or more.
 5. This allowance will be provided to Scholars and Researchers (Long-Term) only.
- (2) Scholars and Researchers (Short-Term)
- a. Per Diem: JPY 17,000/day
 - b. Airfare: Round-trip discount economy-class airfare (the most direct route)
(Note: Grantees already in Japan before the commencement of the fellowship will receive only a one-way ticket for their return flight.)
 - c. Insurance: Overseas traveler's insurance policy

6. SELECTION POLICY

In addition to the contents, significance and viability of the proposed research, we will take into consideration whether the proposal is in accordance with the Japan Foundation's mission. We will also take personal qualifications, such as applicant's academic records, career, position, and research achievements, as important criteria for the reviewing process (Incumbent politicians are not selected). For Chinese applicants, higher priority will be given to applicants aged 40 or under. Applicants who have received Japan Foundation fellowship twice or more in the past will be given lower priority.

(1) Scholars and Researchers (Long-Term)

- The purpose and goal of research should be clear, and the goal should be achievable during the proposed term of fellowship.
- Research in Japan should be essential to the project.
- The project should be planned in a concrete and practical framework and the proposed term of fellowship should be of an appropriate length that enables the achievement of the project goal.
- Applicants should hold notable achievements in their respective fields. The proposed project should be consistent with these achievements and should potentially make future contributions to the field.
- Applicants should potentially contribute to their research fields and beyond, through network-building and academic presentations, after returning from Japan.

(2) Scholars and Researchers (Short-Term)

- Priority will be given to applicants who are likely to present the results of their research shortly after the completion of their fellowship.
- Other criteria are the same as for (1) Scholars and Researchers (Long-Term).

(3) Doctoral Candidates

- Applicants are expected to submit their dissertations shortly after completing their research in Japan.
- Priority will be given to applicants who are under 35 years of age and particularly promising as Scholars of Japanese Studies.
- Priority will be given to applicants who can conduct research in Japanese.
- Other criteria are the same as for (1) Scholars and Researchers (Long-Term).

7. APPLICATION PROCEDURES

- (1) Submission of application forms and the deadline
 - a. **Applicants who have U.S. citizenship or permanent residency***
Applications must be submitted on-line at <https://japanfoundation.fluidreview.com/>. The application deadline is November 1, 2018.
(Note: Those who do not reside in the U.S. (including residents in Japan) are included. However, applicants who hold U.S. citizenship and permanent resident status in another country in which they are residing (except for Japan) fall under the following “Others.”)
 - b. **Others**
Applications can be downloaded from the website of the Japan Foundation.
URL: <http://www.jpf.go.jp/e/program/intel.html>
The application deadline is December 3, 2018. According to the following cases, submit two copies of applications (one original and one photocopy) to the appropriate office.
 - (a) **Applicants with permanent resident status in which they reside (except for Japan)**
The nearest Japan Foundation overseas office or the Japanese diplomatic mission in the applicant’s country. Taiwanese applicants (including a permanent resident of Taiwan) who reside in Taiwan should submit applications to the Taipei office of the Japan-Taiwan Exchange Association.
 - (b) **Applicants residing in countries without permanent resident status**
The Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
- (2) Points to be Noted
 - a. Applications sent by E-mail, received after the deadline, or not submitted on the Foundation’s official forms, will not be accepted.
 - b. Applications and attached materials, including reference/recommendation letters, will not be returned.
 - c. Multiple applications from the same applicant will make all applications invalid.

8. BASIC TERMS AND CONDITIONS

- (1) *Applicants are responsible for making the necessary arrangements for institutional affiliation and an advisor/research associate. Fellows are also responsible for finding their own long-term accommodations.*
- (2) The Japan Foundation fellowships are tenable only in Japan. No extension of the duration of the fellowship can be allowed for any reason whatsoever.
- (3) Fellows are expected to devote their full time to the pursuit of the goals described in their applications in Japan.
- (4) The fellowship’s commencement date for the fiscal 2019-2020 must fall between May 20, 2019 and March 15, 2020. However, the commencement date might change due to an institutional affiliation’s convenience.
- (5) In principle, no change in the month of the commencement or of the termination of the fellowship will be allowed. If a grantee must change their commencement date due to unavoidable circumstances, he/she must obtain the Foundation’s approval beforehand.
- (6) If a successful applicant is offered any other grant or fellowship whose duration overlaps with that of the Foundation’s fellowship, he/she must decline either the Foundation’s fellowship or the other grant/fellowship for the overlapping period.

9. RESULTS NOTIFICATION

- (1) The results will be announced to the applicants by the end of April 2019 through the Foundation offices or Japanese diplomatic mission.
- (2) The results of the screening will be announced to advisors/affiliates of the successful applicants, excluding Scholars and Researchers (Short-Term) fellowship. Applicants should convey the results to referees/recommenders and, if the application is not successful, advisors/affiliates, too.
- (3) *The Foundation cannot discuss the reason of results.*

10. OBLIGATIONS

- (1) Grant programs of the Japan Foundation are operated in accordance with the relevant laws and regulations of the Foundation.
- (2) If fellows are mentioned in publicity or media during the fellowship period, fellows are, in principle, to specify that they are in Japan on a Japan Foundation fellowship.
- (3) Fellows are to submit quarterly reports during the fellowship period and a final project report. In addition, Fellows are to share information on the outcome of the project, i.e., books or reports, etc., to the Japan Foundation.

11. PAST JAPANESE STUDIES FELLOWS

You can refer to the past recipients of the Japanese Studies Fellowship in the URL below:
<http://www.jpf.go.jp/e/project/intel/study/fellowship/index.html>

12. DISCLOSURE OF INFORMATION

- (1) Details of projects supported by the Japan Foundation (e.g., the name of the applicant, project descriptions) will be made public in the *Kokusai Koryu Kikin Jigyo Jisseki* (Detailed Annual Reports of the Japan Foundation), on the Japan Foundation's website, and in other public-relations materials.
- (2) When a request for information based on the "Law Concerning the Disclosure of Information Held by Independent Administrative Institutions, etc." (Law No. 140; December 5, 2001), is received, materials such as submitted application forms will be disclosed (unless stipulated by law as not to be disclosed).
- (3) There may be cases in which the project reports and other related publication are released to the public.

13. HANDLING OF PERSONAL INFORMATION

- (1) The Japan Foundation handles personal information appropriately in accordance with the Law Concerning Access to Personal Information Held by Independent Administrative Institutions (Law No. 59 of 2003) and other applicable laws. Details of the Japan Foundation's privacy policy can be reviewed at the following website: <http://www.jpff.go.jp/e/privacy/>
- (2) The Japan Foundation uses personal information on the application materials, project reports, and other related publications for screening, implementation, and evaluation procedures of the project. They may also be used for the following purposes:
 - a. Details of the fellowship, such as fellows' name, gender, job and position, affiliation, project duration, and project description, etc., are published in the *Kokusai Koryu Kikin Jigyo Jisseki* (Detailed Annual Reports of the Japan Foundation), the Annual Report, on the Japan Foundation's website, in other public-relations materials. They are also used in compiling statistics and released to the press for publicity purposes.
 - b. There may be cases in which these information are released to the following organization and institution:
 - (a) Ministry of Foreign Affairs of Japan, Embassies or Consulates-General of Japan, etc., at the place where the recipient lives in order to prepare a visa, etc.
 - (b) The insurance company or their representatives, etc., in order to cover your activity during your stay in Japan by an overseas traveler's personal accident insurance, etc.
 - (c) Such companies as airline, transportation, and/or travel agency in order to arrange tickets for travel.
 - c. There may also be cases in which copies of applications, including documents containing some personal information, are provided to outside consultants in order to facilitate the screening process and the evaluation of the results of projects. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.
 - d. There may also be cases in which the Japan Foundation sends questionnaires to the addresses written on this form after the project has ended.
 - e. There may also be cases in which the Japan Foundation uses the information written on the application form to contact the applicants to inform them of other activities related with the Japan Foundation.
 - f. There may be cases in which the Japan Foundation provides a copy of the application form to the hosting affiliation in Japan for the Fellow to be able to do research effectively, if necessary.
- (3) Information, such as the fellow's name, gender, occupation and position, affiliation, project theme, E-mail address, hosting affiliation, name and specialization of the advisor/research associate may be released to other fellows for the purpose of exchange of information among them.
- (4) Applicants are requested to inform all individuals whose personal information appears on the application materials of the above-mentioned policy.
- (5) It is considered that by applying to this program, participants agree to the use of personal information for the above-mentioned policy.

14. ENSURING THE NECESSARY SAFETY AND SECURITY OF PROJECTS

Considering the recent instability in global security, with the increase of terrorist attacks in particular, the Japan Foundation highly recommends that you take the necessary security measures to ensure safety when you conduct your projects, such as the following:

- (1) Check if there are any security alerts issued in the countries or cities where your project is taking place;
- (2) Provide information on security and safety issues for your international guests (if any).

15. CONTACT

Prior to application, be sure to confirm the submission destination and qualification to the nearest Japan Foundation offices. When there is no Japan Foundation overseas office in the applicant's country, please contact the nearest Japanese diplomatic mission:

- (1) The Japan Foundation Offices: <http://www.jpf.go.jp/e/world/index.html>
- (2) Japanese Diplomatic Missions: http://www.mofa.go.jp/about/emb_cons/mofaserv.html

For further inquiries, please contact:

Japanese Studies and Intellectual Exchange Department
The Japan Foundation (Headquarters in Tokyo)
4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
Tel: +81-3-5369-6069 Fax: +81-3-5369-6041 E-mail: r_info@jpf.go.jp

Instructions to Fill in the Application Forms

* General Instructions

- * These materials include:
 - a. Application form (four pages);
 - b. Two letters of reference;
 - c. Letter of affiliation (two pages);
 - d. Japanese-language ability assessment form (Doctoral Candidates only).
- * Please read the Program Announcement stated above and the following instructions carefully before you complete these forms. If these instructions are not followed properly, the applicant will not be considered for a fellowship.
- * Doctoral Candidates are requested to attach official academic transcripts.
- * Please use only the space given on the application form except where indicated.
- * The application form should be filled out in Japanese or in English. Applications submitted in other languages will not be accepted.
- * Applicants are required to print (use block letters) when filling out the application form in handwriting.

* Application Form

1. Page 1

- (1) Category: Please check the category of fellowship for which you are applying.
- (2) Name: Those who have names in Chinese characters should give their names both in Chinese characters and the Roman alphabet. Other candidates should write only in the Roman alphabet.
- (3) Nationality/Permanent residency: List all nationalities (citizenships) and permanent residencies held.
- (4) Contact information: Give the contact information of your institution or current address. Please promptly notify any change of your contact information to the relevant Foundation office or Japanese diplomatic mission or the Foundation Headquarters in Tokyo where you have submitted the application.
- (5) Profession: Give the name of the institution with which you are affiliated in English or in Japanese. Give your own position and specialization either in Japanese or in English.
- (6) Higher Education: Begin with the most recent degree to the bachelor's degree. Indicate the degree earned, date, discipline, and name and address of the institution. *Doctoral Candidates must indicate the anticipated completion date of all requirements for the Ph.D., except for the dissertation.*
- (7) Employment: Begin with the most recent position. List all institutions or organizations where employed, the positions held, and the periods of employment.
- (8) Project Title: Give the title of the project.
- (9) Beginning Date and Proposed term of fellowship: The fellowship must begin between May 20, 2019 and March 15, 2020. The term of the fellowship must be between the minimum term and the maximum term indicated above.
- (10) Affiliation, Advisor/Research Associate in Japan (*Applicants for Scholars and Researchers (Short-Term) need not fill out*): Give the exact name of the institution/person with which/whom you intend to be affiliated. Check the current status of your arrangements with this institution/person in the "Affiliation Confirmation" section of page 1.

2. Page 2

- (11) Japanese-Language Proficiency: Check the column corresponding to the level of your Japanese-language ability. Doctoral Candidates are also asked to give the name, institution, department, and position of the language instructor/professor to whom they are sending the Language-Ability Assessment Form.
- (12) English-Language Proficiency: Check the column to indicate the level of your English-language ability.
- (13) Referees/Recommenders: List the names of two individuals to whom you are sending the Letter of Reference Form.
- (14) Plan for taking sabbatical: Check the box indicating whether you will take sabbatical from your institution or not.
- (15) Previous stay in Japan: Applicants who have been in Japan should indicate the period and purpose of each stay, and list any grants/fellowships received. It is not necessary to indicate stopovers or short trips for sightseeing. If in Japan on a grant/fellowship from the Japan Foundation, please specify the period and the name of the program, regardless of length.
- (16) Other grants: Applicants who are submitting requests to other funding organizations must list the names of these organizations and the length of the term requested as well as the dates that awards will be announced. Indicate the results if already known.
- (17) Summary of the Project: *Type in the given space only in 10 pt. font.*
- (17) -(1): Describe concretely the research purpose and significance, including relevant research, if any.

3. Page 3

- (17) -(2): Write a concrete research method, giving the plan and the necessary period of time. Give a specific reason for the need to stay in Japan instead of remaining in one's own country.

4. Page 4

- (17) -(3): Describe the goal of the applying research project and the method to disseminate the outcome.

- (17) -(4): Describe your mid-long term goal in research and career.

- (18) Major works and publications

Applicants for Scholars and Researchers (Long-Term) or Doctoral Candidates:

Give the titles of your major works or publications and of occasions or symposiums at which you have presented your works or papers, focusing on research relevant to the applying project, if the applicant has conducted any. Please also indicate awards and prizes you have received, with relevant dates. Indicate the titles of your master's and doctoral theses, as well as the dates and universities on/from which they were awarded.

Applicants for Scholars and Researchers (Short-Term):

Attach a list of your articles, reports, and publications.

5. OFFICIAL TRANSCRIPTS

Doctoral Candidates should attach official transcripts from all colleges and universities attended, including their undergraduate education, master's courses, and doctoral candidate courses.

6. LETTERS OF REFERENCE FORMS (Pages 5-6)

- (1) Applicants should ask two individuals, who are *not* applicants' advisors or research associates in Japan, and who are willing and competent to judge the applicant's ability to carry out their proposal. One should be an expert in the field of the research project for which they are applying. For doctoral candidates, one of the reference forms should be filled in by a referee/recommender from the institution with which they are currently affiliated.
- (2) Applicants should fill in the boxes outlined in bold lines, ask reviewers to forward the Letter of Reference forms to the same place where the applicant should submit the application no later than December 3, 2018, and indicate the address in the box outlined in bold lines.
- (3) The reviewer may use the space provided on the form, or attach a signed letter.

7. LETTER OF AFFILIATION FORM (Pages 7-8) (*Applicants for Scholars and Researchers (Short-Term) need not fill out*).

- (1) The Letter of Affiliation must be completed and signed by your advisor or research associate in Japan and forwarded directly to the Foundation Headquarters in Tokyo no later than December 3, 2018. Applicants should fill in the box outlined in bold lines prior to sending out the form.
- (2) *Please note that the Letter of Affiliation is required; applicants who have not secured affiliation will not be considered eligible.*

8. JAPANESE-LANGUAGE ABILITY ASSESSMENT FORM (Page 9)

Doctoral candidates are required to have a reference attesting to their proficiency in the Japanese language, written by those who can assess their current language abilities. Use only the attached official form. The instructor must forward this form to the Japan Foundation office/Japanese diplomatic mission to which the applicant should submit the application, or directly to the Foundation Headquarters in Tokyo no later than December 3, 2018. Applicants for other categories do not need to submit this form.

日本研究フェローシッププログラム申請書
Japanese Studies Fellowship Application Form

米国の国籍・永住権を有する方は下記ウェブページからオンライン申請してください。
U.S. citizens or permanent residents should submit applications on-line from the following website:
<https://japanfoundation.fluidreview.com/>

(1) 1つだけチェックすること。Note: Check only one.

種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term)	博士論文執筆者 Doctoral Candidates
----------------	--	---	--------------------------------

(2) 1つだけチェックすること。Note: Check only one. 氏名はパスポートの記載どおり記入すること。(Spell your name as shown in passport)

氏名 Name	Prof. Dr. Ms. Mr. Other ()	漢字 Chinese characters	姓 Surname/Family name	名 Given and middle names
		ローマ字 Roman alphabet	Surname/Family name	Given and middle names

(3) (4)

国籍 Nationality	性別 Sex	生年月日 Year/Month/Day	連絡先 Contact Information	勤務先又は現住所 Office or current address
永住権 Permanent residency				Tel: Fax: E-mail:

(5)

現職 Profession	所属機関 Institution/Department	日本語 Japanese		所在都市 City	
		英語 English			日本語 Japanese
役職 Position		日本語 Japanese	専門分野 Specialization	日本語 Japanese	
		英語 English		英語 English	

(6)

(7)

学歴 (添付可) Higher education (Attachment accepted)	職歴 (添付可) Employment (Attachment accepted)
---	---

(8) 可能な限り両方の言語で記入すること。Fill in both Japanese and English if possible.

プロジェクト 題目 Project title	日本語 Japanese	
	英語 English	

(9) 期間: 開始日は2019年5月20日以降、2020年3月15日の間とする。Beginning Date must fall between May 20, 2019 and March 15, 2020.

開始日 Beginning Date	年/月/日 Year /Month /Day 20 / /	期間 Proposed term of fellowship	か月(長期)Months/ 日間(短期)Days(for short term)
-----------------------	----------------------------------	-----------------------------------	---

(10) 受入機関、受入教員/協力者 Affiliation, Advisor in Japan

氏名 Name	漢字	姓 Surname/Family name	名 Given and middle names
	ローマ字	Surname/Family name	Given and middle names
連絡先 Contact Information			受入依頼 Affiliation confirmation confirmed in process not yet
現職 Profession	所属機関 Institution	日本語 Japanese	所在都市 City
		英語 English	
役職 Position		日本語 Japanese	専門分野 Specialization
		英語 English	

(11)

(12)

日本語能力 Japanese-Language Proficiency						英語能力 English-Language Proficiency					
会話 Speaking and Listening	Excellent Good Fair Poor None	読み Reading	Excellent Good Fair Poor None	書き Writing	Excellent Good Fair Poor None	会話 Speaking and Listening	Excellent Good Fair Poor None	読み Reading	Excellent Good Fair Poor None	書き Writing	Excellent Good Fair Poor None
日本語資格、試験成績等 Japanese-Language Qualifications, if any						英語資格、試験成績等 English-Language Qualifications, if any					

(13)

(14)

推薦者 (推薦書を依頼した人物の氏名を記入すること。) Name of Referees/Recommenders of the Letters of Reference Form	サバティカル取得予定 Plan for taking Sabbatical
1.	有 Yes (有給 Paid 無給 Not paid)
2.	無 No

(15)

日本滞在歴 (期間、目的、受けたグラントを明記のこと。国際交流基金の招へいによる全ての来日を含む。) Previous Stays in Japan (period, purpose, grants received including all the visits to Japan invited by the Japan Foundation)

(16)

	Name of grants	From ~ To	Months	Result
他の奨学金への応募 Other grants for which you have applied	1.			
	2.			
	3.			

(17)

添付不可、文字サイズ10ポイントで記入、欄内におさめること。 (*No attachment accepted; write in 10-point font size and only within the given space)

プロジェクトの概要 (具体的に記入すること) Summary of the project (Give a concrete description of your project).

(1) 研究内容とその目的・意義 Research content and its purpose and significance

- (2) 研究方法・研究計画(具体的な計画とそれに必要な期間を明記すること)
Research methodology and research plan (State concretely the activities in Japan and the schedule in Japan)

(3) 研究プロジェクトの達成目標と成果発表方法
Goal of the research project and the method to disseminate the outcome

(4) 研究やキャリアの中長期的な展望
Mid-long term goal in research and career

(18)

主な業績: 申請者のこれまでの主な業績を申請事業の関連研究を中心に記入してください。
Applicant's major works and publications (focusing on research relevant to the applying project).

日付Date _____

署名Signature _____

推薦書 日本研究フェローシップ REFERENCE FORM The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship

下記申請者は国際交流基金・日本研究フェローシップを受けることを希望し、貴殿の推薦を得たいとしております。

つきましては、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功の見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等について日本語又は英語でご記入の上、2018年12月3日必着で下記太線枠内の宛先に原本をご送付ください。

採否決定は2019年4月末までに国際交流基金海外拠点または日本国大使館・総領事館を通して本人に通知します。推薦者への採否決定通知は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

推薦書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。

提出された推薦書は一切返却しませんので、あらかじめご了承ください。

The person named below wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship. The applicant would like you to write a letter of reference.

Please assess the applicant's competence to carry out the proposal as described, as well as the importance and impact of the project, and describe the relationship between you and the applicant in the special field. Please send the original form to the address which appears below in the box outlined in bold lines by the deadline of December 3, 2018.

The result will be notified to the applicant by the end of April 2019 through the Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission. Please note that the Foundation does not inform referees/recommenders of the results notification.

Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and for the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.

Submitted forms are not to be returned.

太線枠内は申請者が記入のこと。Note: the applicant should fill in boxes outlined in bold lines.

以下の宛先に送付願います。Please send this form to the address as below.

国際交流基金海外拠点・在外公館 The Japan Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission []
住所 Address []

国際交流基金本部 The Japan Foundation Headquarters:
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金日本研究・知的交流部 宛
Japanese Studies and Intellectual Exchange Department, The Japan Foundation 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
Tel: +81-3-5369-6069

申請者 Applicant	氏名 Surname/Family name, Given and middle names	国籍 Nationality	永住権 Permanent residency
	種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term)
	所属機関 Institution	博士論文執筆者 Doctoral Candidates	
	研究題目 Project title		
評価記入者 Referee/ Recommender	氏名 Name	連絡先 Contact information	
	現職 Position		
	所属機関 Institution		
	専門分野 Specialization		

所見(本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。)Comments (You may either use this space or attach a signed letter.)

日付 Date

署名 Signature

推薦書 日本研究フェローシップ REFERENCE FORM The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship

下記申請者は国際交流基金・日本研究フェローシップを受けることを希望し、貴殿の推薦を得たいとしております。

つきましては、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功の見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等について日本語又は英語でご記入の上、2018年12月3日必着で下記太線枠内の宛先に原本をご送付ください。

採否決定は2019年4月末までに国際交流基金海外拠点または日本国大使館・総領事館を通して本人に通知します。推薦者への採否決定通知は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

推薦書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。

提出された推薦書は一切返却しませんので、あらかじめご了承ください。

The person named below wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship. The applicant would like you to write a letter of reference.

Please assess the applicant's competence to carry out the proposal as described, as well as the importance and impact of the project, and describe the relationship between you and the applicant in the special field. Please send the original form to the address which appears below in the box outlined in bold lines by the deadline of December 3, 2018.

The result will be notified to the applicant by the end of April 2019 through the Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission. Please note that the Foundation does not inform referees/recommenders of the results notification.

Copies of the form are provided to outside consultants in the screening process and for the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information. Submitted forms are not to be returned.

太線枠内は申請者が記入のこと。Note: the applicant should fill in boxes outlined in bold lines.

以下の宛先に送付願います。Please send this form to the address as below.

国際交流基金海外拠点・在外公館 The Japan Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission []
住所 Address []

国際交流基金本部 The Japan Foundation Headquarters:
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金日本研究・知的交流部 宛
Japanese Studies and Intellectual Exchange Department, The Japan Foundation 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
Tel: +81-3-5369-6069

申請者 Applicant	氏名 Surname/Family name, Given and middle name	国籍 Nationality	永住権 Permanent residency
	種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term)
	所属機関 Institution	博士論文執筆者 Doctoral Candidates	
	研究題目 Project title		
評価記入者 Referee/ Recommender	氏名 Name	連絡先 Contact information	
	現職 Position		
	所属機関 Institution		
	専門分野 Specialization		

所見(本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。)Comments (You may either use this space or attach a signed letter.)

日付 Date

署名 Signature

受入承諾書 国際交流基金 日本研究フェローシップ - 受入教員/協力者向け -
Letter of Affiliation The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship -For advisors in Japan-

下記申請者は国際交流基金日本研究フェローシップを受けることを希望しており、採用されて来日した場合には、日本での研究受入/協力を貴殿に仰ぎたいとしております。

つきましては、受入/協力いただける場合には、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功の見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等について日本語又は英語で2枚目の用紙にご記入の上、署名をして、2018年12月3日必着で原本を国際交流基金東京本部にご送付ください。

「受入/協力」の例:

- ・受入教員/協力者が所属する機関の施設等の使用に係る便宜供与(図書館・研究室等の使用等)
- ・研究遂行上必要な助言等
- ・受入教員/協力者が所属する機関の協力を得つつ、フェローの宿舍等を確保すること。

フェローシップ採用者(以下「フェロー」)には、滞在費、往復航空券等が支給されます。但し、基金は空港送迎やフェローが滞日中の住居の斡旋等は致しませんので、フェローの責任において、受入教員・協力者と相談の上準備していただくこととなります。

採否決定は、2019年4月末までに基金海外拠点または日本国大使館・総領事館を通して本人に通知します。選考結果は、採用者(学者・研究者(短期)除く)の受入教員等には別途送付しますが、不採用者の受入教員等へは通知しませんので、あらかじめご了承ください。

受入承諾書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報等の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。

フェローの受入機関名及び受入教員/協力者名は、フェローの氏名、所属先、研究テーマ等とともに、国際交流基金の事業実績、年報、フェロー一覧、ウェブページ等において公表されます。また、年報等に掲載する統計資料作成に利用されることがあります。国際交流基金事業の広報のため、報道機関に提供することがあります。

フェローの事業終了後に、本件事業に関するフォローアップのためのアンケートをお願いすることがあります。

提出された書類は一切返却いたしません。

The person named below wishes to apply for The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship, and would like you to agree to serve as advisor/research associate in Japan if the application is successful.

If you agree to serve as advisor/research associate, please assess the applicant's competence to carry out the proposed research, the importance and impact of the project, describe the relationship between you and the applicant and so forth in Japanese or English on the form, and sign it. Please send the form directly to the Foundation Headquarters in Tokyo. Note that the deadline is December 3, 2018.

Examples of the activities by an advisor/research associate:

- a. To give the fellow free access to the facilities (library, advisor/research associate's office and so on) of the institution to which advisor/research associate belongs;
- b. To give advice essential for conducting research;
- c. To help the fellow to rent an apartment, etc., with the support of the institution to which advisor/research associate belongs.

Fellows will receive a monthly stipend, air tickets to and from Japan and so forth. The Japan Foundation cannot arrange transportations to and from the airport or help find accommodations for Fellows.

The result will be announced to the applicant by the end of April 2019, through the Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission concerned. Please note that the results notification will be announced to advisors/affiliates of the successful applicants only, except for Scholars and Researchers (Short-Term); the results of the rejected applicants will not be announced to the advisors/affiliates.

Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.

The names of the affiliated institution and the advisor as well as other details of the fellowship, such as Fellow's name, gender, occupation, position, project title and so forth are published in the Detailed Annual Report of the Japan Foundation Activities, the Annual Report, Fellows' list, the Japan Foundation's website, and other public-relations material. They are also used in compiling statistics carried in the Annual Report. There may be cases in which details above are released to the press for publicity purposes.

There may be cases in which we send questionnaires to Fellows and their advisors written on this form after the project has ended.

Submitted forms are not to be returned.

申請者 Applicant	氏名 Surname/Family name, Given and middle name		国 籍 Nationality	永 住 権 Permanent residency
	種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term)	博士論文執筆者 Doctoral Candidates
	所属機関 Institution			

受入承諾書送付宛先:

〒160-0004
 東京都新宿区四谷4-4-1
 国際交流基金日本研究・知的交流部
 Tel: +81-3-5369-6069

Letter of Affiliation should be submitted to:

Japanese Studies and Intellectual Exchange Department
 The Japan Foundation
 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
 Tel: +81-3-5369-6069

2枚目の用紙を提出してください。 Please submit the second page.

太線枠内は申請者が記入のこと。 Note: the applicant should fill in boxes outlined in bold lines.

受入承諾書 国際交流基金 日本研究フェローシップ - 受入教員/協力者向け -
LETTER OF AFFILIATION The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship -For advisors in Japan-

提出用紙 **This sheet to be submitted.**

申請者 Applicant	氏名 Name (Family name, First name)	国籍 Nationality	永住権 Permanent residency
	種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term) 博士論文執筆者 Doctoral Candidates
	所属機関 Institution		

受入承諾書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。採用者の受入機関名及び受入教員/協力者名は、採用者の氏名、所属先、研究テーマ等とともに、国際交流基金の事業実績、年報、フェロー一覧、ウェブページ等において公表されます。また、年報等に掲載する統計資料作成に利用されることがあります。国際交流基金事業の広報のため、報道機関に提供することがあります。採用された場合には、事業終了後に、本件事業に関するフォローアップのためのアンケートをお願いすることがあります。提出された書類は一切返却いたしません。

Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information. The names of the affiliated institution and the advisor as well as other details of the fellowship, such as Fellow's name, gender, occupation, position, project title and so forth are published in the Detailed Annual Report of the Japan Foundation Activities, the Annual Report, Fellows' list, the Japan Foundation's website, and other public-relations material. They are also used in compiling statistics carried in the Annual Report. There may be cases in which details above are released to the press for publicity purposes. There may be cases in which we send questionnaires to Fellows and their advisors written on this form after the project has ended. Submitted forms are not to be returned.

受入教員/協力者 Advisor/ Research Associate	氏名 Name	漢字 Chinese Characters	現職 Position
		ローマ字 Roman Alphabet	専門分野 Specialization
	所属機関 Institution	連絡先 Contact information	
	日本語 Japanese		
	英語 English	Tel.	Fax.
		E-mail	

所見記入欄 (本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。)
 Comments (You may either use this space or attach a signed letter of one single-spaced page.)

私は、上記申請者がフェローとして採用され来日した場合、同人の研究受入/協力をいたします。
 I agree to serve as advisor/research associate for the applicant in Japan, if the applicant receives a Fellowship.

日付 Date 署名 Signature

受入承諾書送付宛先:
 〒160-0004
 東京都新宿区四谷4-4-1
 国際交流基金日本研究・知的交流部
 Tel: +81-3-5369-6069

Letter of Affiliation should be submitted to:
 Japanese Studies and Intellectual Exchange Department
 The Japan Foundation
 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
 Tel: +81-3-5369-6069

太線枠内は申請者が記入のこと。Note: the applicant should fill in boxes outlined in bold lines.

日本語能力評価書 日本研究フェロシップ (博士論文執筆者のみ)

Japanese-Language Ability Assessment Form - The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship - (Doctoral Candidates Only)

申請者が下記プロジェクト題目につき博士論文を執筆するにあたり、研究を行うのに必要な日本語能力を有するかどうか、その評価をご記入ください。なお、この用紙は2018年12月3日必着で太線枠内の宛先に原本をご送付ください。

日本語能力評価書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。

Please make an assessment of whether the applicant has sufficient Japanese language ability to carry out research in Japan. Please send the form to the address which appears below in the box outlined in bold lines by the deadline of December 3, 2018.

Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.

太線枠内は申請者が記入のこと。Note: the applicant should fill in boxes outlined in bold lines.

以下の宛先に送付願います。Please send this form to the address as below.

国際交流基金海外拠点・在外公館 The Japan Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission []
住所 address []

国際交流基金本部 The Japan Foundation Headquarters:
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金日本研究・知的交流部 宛
Japanese Studies and Intellectual Exchange Department, The Japan Foundation 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004
Tel: +81-3-5369-6069

申請者 Applicant	氏名 Surname/Family name, Given and middle names	国籍 Nationality	永住権 Permanent residency
	種別 Category	学者・研究者(長期) Scholars and Researchers (Long-Term)	学者・研究者(短期) Scholars and Researchers (Short-Term)
	所属機関 Institution	博士論文執筆者 Doctoral Candidates	
	研究題目 Project title		

評価記入者 Evaluator/ Referee	氏名 Name	連絡先 Contact information
	現職 Position	
	所属機関 Institution	
	専門分野 Specialization	

1. どのような立場で、どれくらいの期間、申請者に日本語を教えてこられたかをご記入ください。For how long and in what capacity have you taught Japanese to the applicant?

2. 申請者の現在の日本語能力に関し、下記項目の該当する欄をマークしてください。Please indicate your general opinion of the applicant's Japanese-language ability in each of the following categories.

- (1) 会話力 Speaking and listening ability
 皆無 none
 ごく簡単な日常会話程度ならば可能 Able to satisfy basic survival needs and maintain very simple conversation on familiar topics
 日常生活をおくるのに不自由しない程度の会話が可能 Able to satisfy routine social demands and limited work requirements
 社会問題や専門分野に関する議論をある程度日本語で行うことが可能 Able to participate effectively in most formal and informal conversations on practical and social topics and on professional topics in restricted contexts
 専門的な事柄についても正確・流暢な日本語で説明することが可能 Able to use Japanese fluently and accurately on all levels normally pertinent to professional level
- (2) 読解力 Reading ability
 皆無 None
 ごく簡単な文章は理解できる Limited to simple vocabulary and sentence structure
 非専門的な普通の文章の読解が可能 Understands conventional topics and non-technical subjects
 研究に関する専門用語を含む資料の読解が可能 Understands materials whose content contains idioms and specialized terminology
 高度な内容の学術文献の読解が可能 Understands sophisticated materials including field of proposed study literature
- (3) 作文力 Writing ability
 皆無 None
 文法的な誤りが散見されるが簡単な普通の文章が書ける Writes simple sentences on conventional topics, with some errors in grammar
 文法的な誤りがほとんどなく研究に関する文章が書ける Writes on academic topics with few errors in grammar
 洗練された日本語で文章が書ける Writes with idiomatic ease of expression and feeling for the style of Japanese

3. 申請者の漢字の習熟度につき下記にお答えください。Please indicate the approximate number of Chinese characters used in Japanese writing the applicant can:

- (1) 理解可能な字数 Recognize
 (2) 使用可能な字数 Reproduce

4. 課題の研究のために必要と思われる日本語能力に関し、申請者に関する評価をご記入ください。Please comment on any strengths and/or weaknesses of the applicant's Japanese-language ability in relation to the proposed project.

日付 Date

署名 Signature